

練馬区立図書館への広聴回答

番号	収受日	件名	経緯・内容	回答内容	申出者への回答	区分
2733	10月6日	図書館の窓口対応について	①練馬区立図書館もTSUTAYAに試行的に運営させてほしい。 ②図書館の貸出・返却窓口は待たされるし、対応も不快である。もっと優しく対応してほしい。 ③問題が発生してもすぐに対応できるよう、最低1人の正規職員を配置してほしい。 ④もっと区民が必要とする資料を所蔵してほしい。		参考送付	電話
2734	10月9日	図書館と職員のご尽力の結晶に大感謝	貫井図書館にある「棟方志功全集 全12巻」に感動した。		参考送付	区長への手紙
2735	10月13日	稲荷山図書館付近の放射線量について	稲荷山図書館の側溝付近で、他の地域の倍以上の放射線量を計測したという報告があった。測定者の話では、震災後数値が下らず、依然高い値を計測しているということである。原因などが分かれば教えてほしい。	区では、国際放射線防護委員会(ICRP)勧告(年間1ミリシーベルト)などに基づいて、対応を要する放射線の基準値を、毎時0.24マイクロシーベルトとしています。 側溝等では水流の状況などにより、周辺地域よりも高い数値が測定される場合がありますが、ご意見いただいた毎時0.174マイクロシーベルトは、対応基準値を下回っており、通常の日常生活を送る上では支障がないと考えられます。	メール	メール
2736	10月21日	中村橋駅付近の駐輪	貫井図書館前は、歩道が拡張されたことから駐輪場を使わず、図書館前の歩道に自転車を駐輪する人が増えた。図書館利用者ではない自転車や、点字ブロックの上に自転車を駐輪する人もいる。対策をとってほしい。		参考送付	メール
2737	10月22日	練馬区関町南三丁目の民間企業による開発について	関町南3丁目に、民間のマンションの建設計画が進められている。その説明会には近隣住民は参加していたが、近隣施設(関町図書館等)の職員らしき人たちの参加は無かったようだが、近くにどんな建物が建つのか心配ではないのか。		参考送付	区長への手紙